

第24回オープントーナメント
北信越空手道選手権大会試合規約
北ノ庄杯北信越空手道交流大会

◆ 国際空手道連盟ルールに準ずる

◆ 試合時間 『試合時間及びルール』参照 防 具 『試合時間及びルール』参照

◆ 規定体重を僅かでも超えたら減点1からの試合開始となります。ご注意ください。

◆ 規定体重を+3 kg以上超えた場合は失格となります。

◆ 着 衣 清潔な空手衣を着用すること。男子は道着の下の着衣は認めない。
ピアス等のアクセサリ着用は出場を認めない。ゼッケンは、背中中央に貼り付けること。

◆ 勝 者 一本勝ち、判定勝ち、相手の反則ないし失格による勝ちにより判定される。

◆ 一本勝ち ①反則箇所を除く部分への突き、蹴り等で瞬間的に効かし3秒以上相手が立ち上がれない時、または戦意を喪失させた場合。
②技あり2つで合わせて一本となる。

◆ 技あり 反則箇所を除く部分への突き・蹴りなどを決め、そのダメージにより一時的に動きが止まった時 または大きく崩れた場合。足掛けまたは前蹴りや下段の合わせ技で相手をきれいに倒したときは技ありとする。

◆ 判 定 ①一本勝ち、失格がない場合は、主審・副審のうち、過半数の審判の判定できめる。判定が決まらない場合は延長戦を行う。北ノ庄杯北信越は全て3審制で行う。
②体重判定はありません。延長戦でも決まらない場合、最終延長戦を行い勝敗を決する。
③小学3年生以上の体重別未満クラスの選手は当日計量が有ります。開会式までに計量を行なってください。
<Tシャツ・空手衣・ガボン姿で計量>体重は誤差を考慮し、+500g未満は規定体重内とします。

◆ 反 則 ①手技による首から上へ(首を含む)の攻撃。
②金的蹴り・頭突き。
③倒れている相手への攻撃。
④背後からの攻撃
⑤掌底押し・正拳押し、つかみ、投げ、手掛け・グリンチ。
⑥技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れることを繰り返す)
⑦何度も場外に逃げた場合。
⑧その他、審判が特に反則とみなした場合。
⑨反則は悪質なものを除き注意が与えられる。悪質な反則の場合、減点及び失格もありうる。
⑩注意2回で減点1となる。
⑪北の庄杯は上段膝蹴り禁止。

◆ 失 格 ①減点を2回重ねたとき。
②試合中、審判の指示に従わないとき。
③出場時刻に遅れる。または出場しないとき。
④粗暴な振る舞いや悪質な試合態度とみなされたとき。
⑤応援態度が悪質で目にあまるときは選手への減点または失格もありうる。
⑥反則により相手選手が試合続行不可能となったとき。
⑦試合途中で嘔吐した場合失格となります。

◆ その他 ①判定に対する抗議は一切認めない。
②出場申込書に記入内容誤りがあった場合(学年・年齢・性別等)は、失格となることがある。

※マウスガード(マウスピース)極力使用すること。

※大会医師の許可が無いテーピング等の使用は認めません。医師の検印を受けてください。テーピングは各自持参下さい。